

令和7年度 境第一中学校の教育



茨城県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力し合う心を育てる

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校



校訓

至誠 勤労 自治

学校教育目標

夢実現に向け
目標を立て
学び続ける
生徒の育成



境町教育目標

- 他人を思いやり、道徳心のある人間
- 自ら学び、考え、行動する、個性と想像力豊かな人間
- 郷土を愛し、感動する心をもつ人間

めざす学校像

安心・安全で質序ある学校
生徒のよさが輝き、信頼される学校

めざす教師像

情熱と使命をもち、生徒から尊敬され、保護者から信頼される教師

学校経営方針

【組織目標】「アウトプットを充実させ、生徒の表現力を高める」

- ① 全職員の叡智を結集しチームとして協働で職務にあたり、活力のある学校づくりを進める。
- ② 教育計画に基づくR P D C Aサイクルを重視した教育活動を推進する。
- ③ 家庭・地域社会と連携協力し、魅力ある開かれた学校づくりを推進する。
- ④ 小・中・高の連携を密にし、双方向の交流を深め、連続性を踏まえた教育活動を推進する。
- ⑤ 多様なニーズに対応した特別支援教育を充実させ、関係機関との連携強化を推進する。
- ⑥ 「生徒のために」を第一として、職員一人一人が「働き方改革」を意識し、効果的な教育活動を進める。

《合い言葉》 3つのCh(シー・エイチ)

『Challenge』 『Chance』 『Change』 ~ そして、夢の実現へ
《3年間の目標(中期目標)》

1年で基礎学力

2年で学力アップ

3年で確かな学力

めざす生徒像と具体的な取組

～バランスのとれた教育の推進～

	かしこく（知育） 一生懸命学習に取り組む生徒	やさしく（徳育） 思いやりと自律心のある生徒	たくましく（体育） 健康でたくましい生徒
学校教育	○ 主体的・対話的で深い学びを引き出す授業の実践 ・『45+5授業』継続実践 ○ 試行錯誤 アウトプットまとめと振り返りの重視 ○ 表現力を高めることを意識した授業改善 ○ 基礎・基本の確実な定着と朝ドリル等の充実 ○ 「SGS」英語学習の充実と英語検定への積極的挑戦	○ 自己肯定感、自己有用感の向上を保障する学年学級づくりの推進 ○ 道徳科授業の充実を図り、規律正しくよりよい学校生活を送るための心の育成 ○ チーム支援を推進し、いじめや不登校の未然防止を図る ・「いじめゼロ」の学校 ○ 不登校数の減少 ○ 生徒一人一人のニーズに基づいた丁寧な指導の推進	○ 誰もが安心安全な学校づくりを進める ○ 運動の習慣を身に付け、健康で丈夫な体の育成 ○ 交通ルールの遵守とマナー向上を図る ・ヘルメット着用～努力義務化へ ○ ボランティア活動等の自主的自発的な体験活動を推進する ○ 衛生管理、アレルギー対応と食育指導の実践
	○ ICTの活用を積極的に推進する ○ デジタル教材、遠隔・オンラインの効果的活用		
家庭教育	○ 家庭学習の習慣化 ○ 読書時間を確保	○ 「人のためにできること」の実践～家の手伝い、感謝の心	○ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の実践
	○ ケータイ・スマホの約束の徹底 ○ メディアコントロール（デー）の実践		

【働き方改革の実践】～時間外勤務月45時間以内、部活動週11時間以内、19:00完全退勤 を目指して！

- 職員一人一人が勤務時間外在校時間を意識し、目標値を設定した勤務をする。(タイムマネジメント)
- 校務等の適切な分担、協働しやすい環境整備を進め、業務改善を図る。
- 年休取得年間10日以上～年休が取得しやすい職場環境づくりを進める。
- 「家族と夕食」と「ライフワークバランス」を意識し、豊かな生活ができる教職員集団の構築を図る。

【部活動の地域展開】

- ・町教委と連携し、積極的推進を図る。
- ・部活動の在り方（部活動数、顧問の役割等）の見直しを強化する。